



令和8年度 採用案内

- 目次
 1. 神戸運輸監理部とは
 2. 勤務環境
 3. 採用後のキャリアパス
 4. FAQ



1. 神戸運輸監理部とは

兵庫県内の運輸行政、とりわけ海事分野を支える組織です。

歴史ある神戸港を中心とした、**兵庫県の海事産業**が我々のフィールドです。

「海事」に関わる各々は「**海事産業（海事クラスター）**」と呼ばれ、お互いが密接不可分に関係しています。

海事産業（海事クラスター）

海運業・・・船で人やモノを運ぶ

- **外航海運業**・・・日本と外国を船で結ぶ

島国である日本の輸出入の**99.6%**を海上輸送が担っています。
資源の乏しい我が国は、原材料を外国から**輸入**し、加工した製品を外国へ**輸出**しています。

- **内航海運業**・・・日本国内の港を船で結ぶ

日本国内の貨物輸送の**40%**を海上輸送が担っています。
特に産業基幹物資（鉄鋼・石油など）輸送の**80%**を海上輸送が担っています。
内航タンカー**1隻**でタンクローリー**約375台分**のガソリンを一度に輸送することが可能です。

- **旅客船事業**・・・人々の生活を船で結ぶ

日本には約400の人が住む島嶼があり、多くは船が唯一の本土との交通手段です。
神戸運輸監理部管内には、**家島諸島・沼島**の2つの離島があり、生活航路の維持に取り組んでいます。

港湾運送業

船舶への貨物の積卸し

船員

船で働く人々

造船業

船舶の新造・修理

舶用工業

エンジン等の製造

海事産業は、島国である**我が国の経済、人々の生活の基盤を支える産業・仕事**です。

神戸運輸監理部は「海事」を軸に、人々の暮らしを支えています。

1. 神戸運輸監理部とは

● 沿革

- **明治11年6月**

神戸郵政局、西洋型船舶の検査試験事務の出張所となる

- ・ 昭和18年11月

運輸通信省設置

兵庫、岡山、広島、島根、鳥取の5県を管轄する「神戸海運局」となる

- 昭和23年7月

兵庫県を管轄する「神戸海運局」となる

- ・ 昭和24年6月

運輸省設置法が施行

- ・ 昭和59年7月

陸運局と海運局が地方運輸局に統合、神戸海運局は兵庫県

における海事行政を所管する「神戸海運監理部」となる

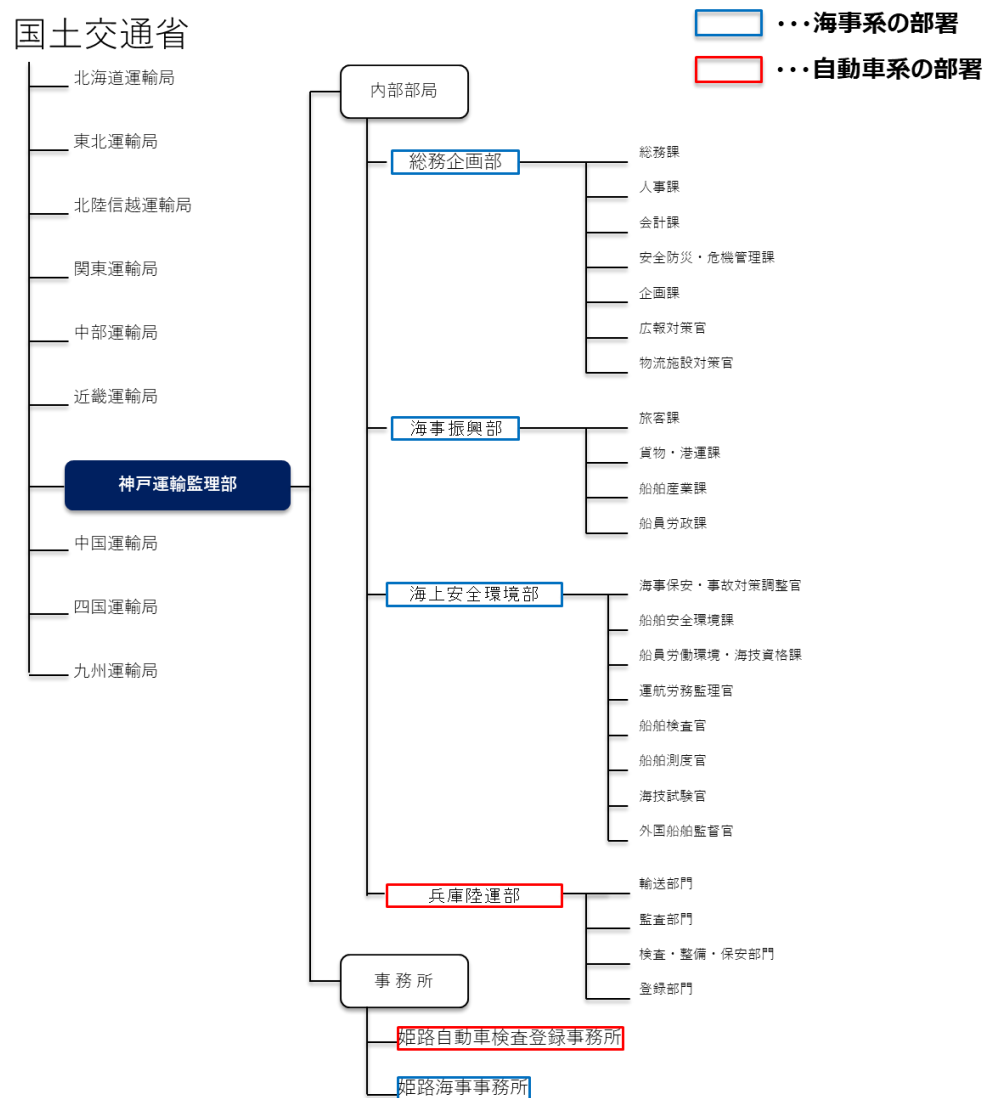
- **平成13年1月**

国土交通省設置

- **平成14年7月**

兵庫県における運輸行政を所管する「神戸運輸監理部」となる

● 組織図



神戸運輸監理部で採用された職員は原則、海事系部署の配属になります。

2. 勤務環境

※ 記載は全て神戸運輸監理部で採用された事務系職員の場合です。

● 勤務地

● 本庁舎

📍 神戸市中央区波止場町1番1号神戸第二地方合同庁舎5F・6F

● 姫路海事事務所

📍 姫路市飾磨区須加294－1姫路港湾合同庁舎4F

● 出向先

- ・ 国土交通省海事局
- ・ 観光庁
- ・ 近畿運輸局

● 勤務時間

● 8：30～17：15

◎ 昼休憩1時間 7時間45分勤務

◎ フレックスタイム制度有り

● 平均月残業時間

● 6.98時間

※ 令和7年度実績

● 男女比

● 男性

78.1%（75名）

● 女性

21.9%（21名）

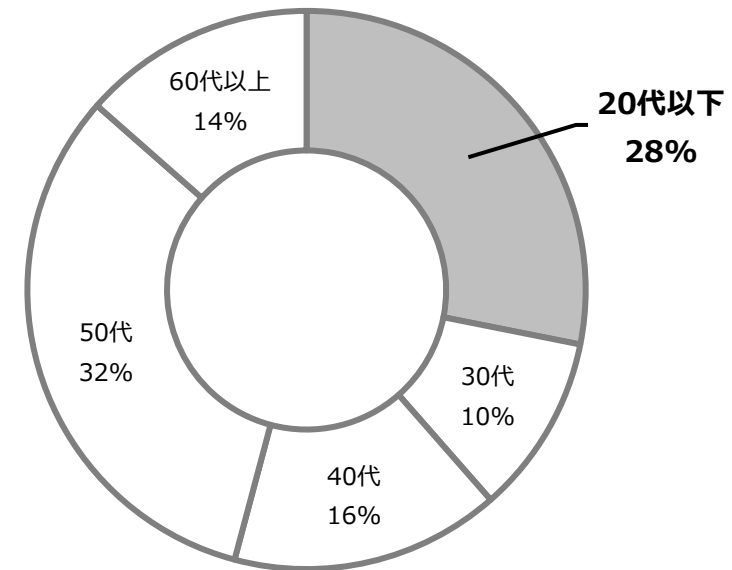
海事系部署に所属する事務系職員のうち男性が約8割、女性が約2割となります。

近年は、女性職員の採用が増加しており女性の割合も増加しております。

※ 令和8年6月1日時点

● 年齢構成

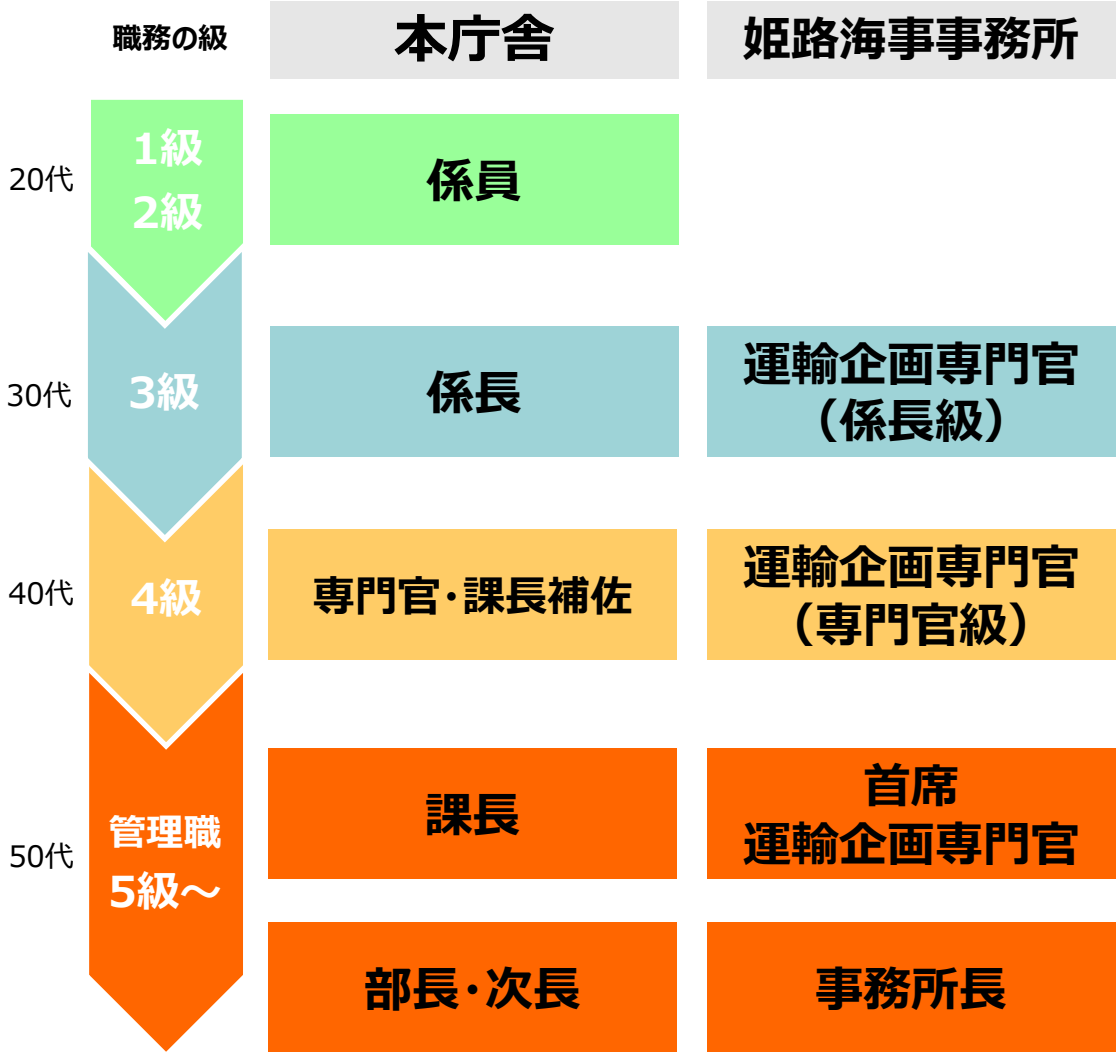
20代が多い職場です。



※ 令和8年6月1日時点

3. 採用後のキャリアパス

● 一般的な例



- 左記は一例であり、勤務成績に応じて昇格(職務の級が上がることを)をしていくこととなります。
- 2～3年の周期で人事異動があり、総務・企画・許認可・窓口業務などバランス良くキャリアを積むこととなります。
- 採用初年度は、本庁舎への配属が原則となります。
- 勤務地は本庁舎が中心となりますが、キャリアパスの過程で姫路海事事務所で勤務する場合があります。また、国土交通本省や近畿運輸局など、他の組織へ出向する場合があります。

- 令和8年度現在の出向状況
- 【課長補佐級】
- 近畿運輸局交通政策部共生社会推進課
- 【係長級】
- 近畿運輸局交通政策部環境・物流課
 - 近畿運輸局観光部国際観光課
- 【係員級】
- 国土交通省海事局船員政策課
 - 観光庁観光地域振興部観光資源課
 - 近畿運輸局海上安全環境部運航労務監理官

4. FAQ

Q.神戸運輸監理部の強みは何ですか？

- ・ 海事行政に特化したキャリアパス

神戸運輸監理部で採用された職員は、運輸行政のなかでも、主に海事行政に関する部署を中心にキャリアを積んでいくこととなります。職員は海事行政のスペシャリストとして、人々の暮らしや経済活動に欠かすことのできない海事産業の振興や、安全・安心の確保に取り組んでいます。国家公務員のなかでも、より専門性を高めながら働くことができる点は神戸運輸監理部の大きな強みであると考えています。

- ・ 地域に密着した組織であること

神戸運輸監理部は兵庫県のみを管轄しており、管轄範囲が限定されているという特徴があります。そのため、地域の海事産業に携わる方々と継続的に関わる機会が多く、現場の声や施策に対する反応を身近に感じながら業務に取り組むことができます。地域の方々と信頼関係を築きながら、海事産業を支えることができるという点が職員の大きなやりがいにつながっています。

- ・ 異動に伴う転居が必要ないこと

勤務地は、三宮にある本庁舎または姫路にある海事事務所の2カ所が原則となります。お住まいの状況にもよりますが、いずれに配属となった場合でも基本的に転居は必要ありません。

- ・ 庁舎周辺の魅力的な環境

本庁舎が位置する三宮周辺には旧居留地、南京町など港町神戸の歴史を感じる街並みが広がっています。庁舎の窓からは神戸港を一望することができ、神戸らしさを感じながら日々の業務に取り組むことができます。庁舎周辺の環境については別途資料にて紹介しておりますので、[こちら](#)からご確認ください。

Q.近年の採用実績について

過去5年間の採用実績(事務系職員)について以下のとおりです。

採用年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
人数	4	4(1)	3(1)	3(1)	4(1)

※()は女性の内数

Q.採用されるにあたり必要な知識・経験について

採用前に業務に関する知識や経験を求めることはありません。必要な知識は、各種研修やOJTを通して習得していくことになりますので、まずは、船や海に興味を持っていただければ嬉しく思います。また、外国船舶監督官など英語を用いて業務を行う部署もありますが、英会話研修など研修プログラムがありますのでご安心ください。

Q.採用後の研修制度について

入省後、新規採用職員研修を受講し国家公務員及び国土交通省職員としての倫理や見識を習得します。その後は、配属された部署や役職に応じた研修を受講し必要な知識、能力を身につけることとなります。多くの研修は千葉県柏市にある国土交通省の研修施設で実施されますので、全国の国交省職員と交流を深める機会にもなっています。また、部署によっては1週間程度、練習船に乗船し、現場を体験するような研修もあります。

4. FAQ

Q.採用後の部署異動について

2～3年程度の周期で人事異動となる場合が一般的です。異動については、年に1度、希望調査がありますので、職員個人の事情を考慮しながら決定しております。なお、希望により、霞が関の国土交通本省や観光庁で勤務する機会もあります。

Q.勤務地について

本庁舎(三宮)または海事事務所(姫路)の2カ所となりますが、国土交通本省等に出向する機会もあります。勤務地は通勤時間を考慮のうえ決定されますので、基本的には異動に伴い転居をする必要はありません。

Q.勤務時間について

本庁舎、海事事務所ともに 8時30分～17時15分が原則となります。なお、フレックスタイム制度により、コアタイム(午前10時から正午)を除き任意で始業または終業時刻を選択することが可能です。

Q.テレワークについて

柔軟な働き方を実現するため、テレワークの活用を推奨しております。部署や業務経験により頻度は異なりますが、多くの職員がテレワークを実施しています。

Q.休暇制度について

年次休暇が年始に20日付与*されるほか、夏休(3日)など特別休暇の取得が可能です。なお、年次休暇は15分単位で取得可能ですので予定に合わせて効率的な取得が可能です。

*4月に採用された場合は15日が付与されます。

*前年の付与日数の最大20日分を翌年に繰り越すことが可能です。

Q.育児休業制度について

性別を問わず子が3歳に達するまで育児休業の取得が可能です。また、子の小学校就学前まで短時間勤務を行うことが可能です。近年では、特に産後期における男性職員の育児休業取得を強く推奨しております。

● お問い合わせ

本資料に関して、ご不明点などございましたら下記までお問い合わせください。

- 神戸運輸監理部人事課人事係
- TEL:078-321-3142
- MAIL:kbm-jinjisaiyou@gxb.mlit.go.jp

HP・SNSについても、ぜひご確認ください！

- 神戸運輸監理部HP <<https://www.tb.mlit.go.jp/kobe/>>
- 神戸運輸監理部X <https://x.com/MLIT_KOBE>
- 神戸運輸監理部YouTube <<https://www.youtube.com/>>

